

# 無縫 No.67

発行 一般財団法人 田澤記念館  
住所 佐賀県鹿島市大字高津原434番地  
発行責任者 平野重徳・高松昭三  
発行所 鹿島印刷株式会社  
発行日 2016年1月18日

## 新年を迎えるにあたって

新年のお慶びを申し上げます。お変わりなく新年をお迎えのことと拝察いたします。旧年中は、殊のほか温かいご支援を賜り、改めて厚く御礼を申し上げます。

本年は「申」でございます。社会の全てが飛躍の年でありたいと存じますが、人間としていかに生きるべきかという確固たる指標もばやけた今日の社会にあって、いよいよ「田澤先生の精神」を本気で学ぶべき時であろうと考えます。昨年7月25日には、「田澤義輔生誕130年記念大会」を開催いたしました。大会事務局を中心に長期にわたる準備と、加えて多くの方々や諸団体の皆様の強力なご支援により幸せなことに当日は会場となったエイブルホールには、県内外から500人を超す来場者を得ました。「次郎物語」の上映と田澤少年クラブ、ユースカレッジからの意見発表、それに地域の芸能が披露し、田澤先生の「郷土振興」の一端を再認識されたものと信じます。

大東亜戦争後の我が国の社会機構の変容によって、青年団の組織は弱まり活動の場も極めて狭くなりました。しかし、将来の日本を背負うのは、今も変わらぬ青年たちであります。全国民が「道義的精神」を学び、それを規範として若者たちを真剣に導き育てることが重要な今日の課題であろうと存じます。

田澤記念館では地道に、青少年を対象に「人として」の考え方や歩むべき方向と実践力を身につけるべき、年間計画に基づき研修活動を続けております。皆様におかれましては、本年も変わらぬご厚情ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

この1年、皆様のご多幸を心からお祈り致します。



会長  
平野重徳

## 新年のあいさつ

2016年、平成28年、丙申元旦。皆様には輝かしい新年を迎えられ、おめでとうございます。

改めて言えば、旧年3月22日、名理事長の故田中勉先生の急死により、折から「田澤義輔生誕130年記念大会」に向けて、役員全員が其の準備中で有りました。

大会中止もならず「大会終了迄」のピンチヒッター役として、役不足な私が仮理事長の大役を承りましたが、県に申請の折に「仮理事長」では受理不可能との理由から、正式理事長として拝命するには、常勤するのが条件でした。現在佐賀県老人クラブ連合会副会長及び鹿島市老人クラブ連合会の会長職では田澤の常勤は無理であり、館長職を採り常勤とする方向で、小池幸照理事のお骨折りました。偶然にも3月に大浦中学校校長を退職し、更には故田中前理事長とも因縁浅からずの安永秀樹氏を見つけ、説得に成功し、新田澤記念館長が誕生しました。そして有名人、知識人五万と有る中に不当、私目、高松昭三が理事長の大役を拝命した訳です。それに終戦直後の混乱期を支えた功労者の青年団活動のリーダー「カンクマの堤の上」の大人、平野重徳青年団長の元、私も小部落団長としての交友約70年、師とも仰ぐ平野会長の元での職をお引受けしたのもその様な間柄からでもありました。

其の平野会長より、「11月1日、明治神宮に於いて「第71回田澤義輔記念会」に出席の要請が3日前に来たのには驚いた。11月2日には主要会議を控えての上京なら、靖始返りの方法しかなかく、当日早朝五時出発、帰宅は22時の強行スケジュールとなりましたが、それよりも其の会の盛大さに度肝を抜かれました。

明治神宮外苑の森、今を去る1世紀前、田澤義輔が、全国青年団21万人を集めて植樹した、東京ドーム15杯の広大な土地に、杉樹以外の巨木の林の参道に今更ながら其の偉大さを知らされました。

一般参拝客立入禁止の神宮内に案内され式典に参加しました。神宮約50名を前に、宮司の挨拶があり、その中に田澤義輔の名前が何回も語られました。また、記念講演として「田澤と神宮」があり、講師今泉宜子先生(神宮国際神道文化研究所)の内容たるや、若い女の先生とは思えぬ話に聞き入りました。

更にお食事は神宮社務所で、全国から御参集の義輔会のお偉方を前に、「田澤記念館理事長」として、神宮宮司さんと私は雑壇に席取られ、「御挨拶」には恐れ入りました。

「田澤生誕130年大会御来客の方々へお礼、本日平野会長の代理、前理事長急逝に依る代役、本日神宮宮司さん外全国の会員の方々の田澤に対する情熱の偉大さに対し、地元郷里鹿島ではややもすれば田澤の名前すら薄れがちををしみじみ知らされました。来年またお目にかかる迄、名譽挽回に務めます。」冷や汗ながらの挨拶でした。さて、以上の如く、下村湖人をして福沢諭吉以上と迄誇らしめた此の田澤義輔の名を広める為の運動を起こさねば…と痛感致しました。

不肖私目高松昭三も今年はその為、に努力致します。皆様も宜しく御協力下さいませようお願いし、新春の御挨拶と致します。



理事長  
高松昭三



## 「故郷を錦で飾る」「平凡道を非凡に歩め」

～「鍋島」飯盛直喜代表取締役社長・杜氏～



世界最大規模・最高権威「インターナショナル・ワイン・チャレンジ (IWC) 2011」で、「鍋島 大吟醸」が日本酒部門の最優秀賞「チャンピオン・サケ」になる。新酒の仕込みでたいへん忙しい中、代表取締役社長・杜氏である飯盛直喜氏をお招きし、11月6日コースカレッジ研修を行いました。心に刻んだ二つの人生訓「故郷を錦で飾る」「平凡道を非凡に歩め」について自分の体験振り返りながら、カレッジ生に本音で諭したり、訴えたりと冗責分として話されました。なかでも、フォーラム鹿島で若かりし頃、先輩である土井敏行氏から田澤精神を伝えられ励みとして頑張ってきたこと、今若い時に目標をしっかり立てることを強調されていたようであった。カレッジ生も一言も聞き漏らさないような真剣な眼差しで頷きながら聞き入っていたようでした。

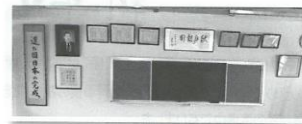


- ・新採として働いて結構経ったが、未だ目標という目標を決めずにただ流されるように仕事をしてきたと思う。講義で飯盛さんの言った言葉を胸に、これからは頑張っていきたい。
- ・飯盛さんのようにいろんな経験はしていませんが、しっかり高い目標掲げると共に、人生訓である「平凡道を非凡に歩め」という言葉を年頭に置き、仕事においても人間関係においても充実した日々を送れるように努めていきたいと思います。
- ・「負のエネルギーを前向きな力にかえる」といのもいい言葉だと思いました。失敗をしていじけるのではなく、それをバネに次に取り組む、という事を意識していきます。信念を曲げずに、目標を達成したら次の目標へと進んでいく姿がとても格好いいと思いました。お昼にお酒の話なども聞けてよかったです。
- ・販売方法を模索され、売上げが落ち込んでいるときのお話は心に響くものがありました。本人の頑張るもすごいと思いましたが、収入がない生活のなかで薬剤師の資格を活かし会社を起こした奥さんも力強いと思いました。将来結婚できたら、私も旦那さんを支える力強い奥さんになりたいです。



## 田澤先生のためなら(田澤記念館の様様替え)

記念館の様様替えを行いました。展示をしようとしても鉄筋コンクリートのため自力ではできません。それで知り合いである、鹿島市浜町在住の池田邦義様(75歳)に協力をお願いしました。持ち前の器用さを発揮され、今日目の目を見なかった絵画の展示や大会議室にあった椅子・机を小会議室へ移動するためのスロープ作製、展示用の掲示板、それに賞状や掛け軸を吊すための胴縁設置等、何回も来館され作業を進められました。ホームセンターに材料を買いに行かれたり、自宅で作業されたりと、本当に力を注いでいただき素晴らしい展示場に生まれ変わりました。「郷里鹿島の偉人に関われて幸せです。」と笑顔で話されボランティアでしていただきました。



## 論語カルタ! うどん作り



### 孔子の里(東原庫舎)宿泊研修

10月10日(土)～11日(日)に孔子の里の東原庫舎で宿泊研修を行いました。少年クラブ員は宿泊研修ということで少し興奮気味でした。多々のジュニアガイドのみんなに多久聖廟について説明してもらい、その後論語カルタ大会で交流会をおこないました。初めは緊張した様子でしたが、時間が過ぎると共に仲良くなっていきました。夜は孔子の里の亀川様に孔子についてや祝儀について話を聞きました。2日目はうどん作り挑戦しました。初めての体験で真剣に説明を聞き、自分だけで作り上げ美味しくいただきました。たいへん良い体験になったようでした。

## \*ご寄付ありがとうございました\*

- |              |              |                  |
|--------------|--------------|------------------|
| ○池田商店様       | ○エスティ工業㈱様    | ○大和塗装㈱様          |
| ○清川様         | ○樹タック様       | ○崎佐賀新聞社様         |
| ○松尾紙店様       | ○樹宮園電工様      | ○祐徳自動車㈱様         |
| ○静岡田澤義錦顕彰会様  | ○日本青年館様      | ○鹿島市チャンピオンゴルフ大会様 |
| ○鹿島ライオンズクラブ様 | ○鹿島ロータリークラブ様 | ○伊東央子様           |
| ○井上喜代様       | ○桂城康治様       | ○田澤義彦様           |
| ○田中勝子様       | ○白浜蘭子様       | ○住ノ江潤子様          |
| ○洲上勝幸様       | ○迎昭典様        | ○迎りつ子様           |
| ○山口征也様       | ○山下義則様       | ※50音順            |

田澤義錦生誕130年記念大会並びに田澤記念館にご厚情を賜りました。謹んで御礼申し上げます。